

東海支部愛知地域会 2023年度 第8回役員会議事録

日 時 : 2024年1月26日(金) 16:00~17:30
 場 所 : 昭和ビル5階 会議室 (名古屋市中区栄四丁目3番26号)
 ※WEB会議を併用
 出 席 : 森哲哉 地域会長 近藤万記子 関口啓介 野々川光昭 各副地域会長
 (順不同・敬称略) 生津康広 西村和哉 会長補佐 澤村喜久夫 本部理事
 下線オンライン出席 川本直義 上原徹也 各室長
 間瀬高歩 笹野直之 恒川和久 東福大輔 各委員長・副委員長
 吉元学 委員長
 鈴木利明 水野豊秋 両監査
 委任状出席: 高木耕一 奥井康史 杉本憲治 黒野有一郎 柳澤力
 オブザーバー: 金山美登利 事業委員会 伊奈浩一 愛知賛助会
 欠 席 : 宮坂英司 石川英樹 中澤賢一
 議 長 : 近藤万記子
 議事録作成担当委員会: 事業委員会
 議事録署名人: 笹野直之 澤村喜久夫
 前回議事録確認: 2023年度第7回議事録

議 事

1. 地域会長挨拶

今年初めての役員会。任期は5月総会まで4ヶ月を残し、全国大会も終わり、地域会活動も活発になっていると感じます。次期に向けての引継ぎ、取りまとめなど、宜しくお願い致します。建築協会より、(能登半島地震における)名工大・北川先生「インスタントハウス」への募金案内を送付したのでお願い致します。

2. 報告事項

(1) 本部報告

- ① 総務委員会 (1/18) (澤村) 資料-1
- ・支部・地域会の業務受託手続きおよび補助金・助成金取扱いガイドライン
⇒本部委任状を提出、地域会での事案は各支部の承認を得るなど。
 - ・本部各委員会の構成 ⇒1期2年、原則2期を規定する。
- ② CPD評議会 (12/22) (野々川) 静岡支部石橋さん出席 資料-2
- ・申請書内のタイムスケジュールの記載 ⇒挨拶、休憩、移動等含めずに記入のこと。
- ③ 住宅等連携会議議事録 (12/20、1/10) (西村) 資料-3
- ・4号建築廃止、省エネ適合義務化、木造壁量変更 (令和25年に改正)
⇒国交省へパブコメ送付、法改正の勉強会の開催予定、申請機関の混乱が危惧される。
 - ・1/9業務報酬改定 ⇒省エネ適合、壁量算定業務等の業務増が反映される前の改定案のため、今後再改善の動きがあるとのこと。
 - ・BIM勉強会 (東海支部からは山上氏、横関氏) 3月に開催予定。

(2) 支部報告

- ① 支部役員会報告 (1/19) (野々川) 資料-4
- 本部報告
 - ・ガイドライン業務委託「委任状」による対応了。 ・CPD全国大会は本部にて対応した。
 - ・フェロー会員の選考基準と運営間アニュアルを確認。
 - 各地域会報告
 - ・岐阜「JIAの窓」各務原新庁舎見学会 (3/2) ・三重「長坂常氏講演会」(2/27)
 - 審議事項
 - ・来年度事業計画・予算について 東海支部 (浅井・西村) より提示 ⇒承認
静岡 (石橋)、愛知 (野々川)、岐阜 (山田)、三重 (出口) 各支部より提示 ⇒承認
- ※水野さんからの支部・地域会収支について検討資料の提示あり。

○協議事項

- ・HP本部サイトのトップページ作品推選 愛知「リリモテラス」三重「木遊館」を推選。
- ・リフレッシュセミナー参加 静岡（石橋）、愛知（田中・上原）の3名で本部へ提示。
- ・中部公共建築設計懇親会開催（2/29）大瀧支部長、森、関口、出口4名出席予定。

○その他

- ・全国大会収支については、本部供出金により収支±0となり、愛知からの供出金なし。
- ・水野さんからの支部・地域会収支について検討資料の提示あり。

- ② 災害対策委員会について（野々川） 資料－5

- ・「能登半島地震におけるJIAの動き」について報告。
- ・被災各県より「応急危険度判定」判定件数の報告。

- ③ フェロー会員推薦について（関口） 資料－6

- ・浅井さん継続15年となるので、愛知で推薦をお願いします。（3/1提出期限）

（3）委員会、地区会、研究会報告

- ① 総務委員会（間瀬）

- ・役員会議題の確認（1/22）

- ② 広報委員会（奥井）

- ・報告なし。

- ③ ブリテン委員会（恒川、川本）

- ・4-5月号台割り（1/18）、次回開催（2/15）、4月号に住研セミナー記事掲載をお願い。

- ④ 研修委員会（東福）

- ・報告事項なし。

- ⑤ 職能・資格制度委員会（1/19）（杉本）

- ・委員会開催（1/19）、『ドイツの建築事情について』伊藤和志氏講演会（3/15）開催予定。

- ⑥ 事業委員会（黒野→上原）

- ・次回委員会開催（2/中旬）予定、愛知県のWSの企画あり、現地視察の予定。
- ・猪高中での職業体験授業「一寸格子WS」（1/23-24）実施。

- ⑦ 建築相談委員会（柳澤→メール報告）

- ・今月の相談3件

- ⑧ JIA愛知・大学特別委員会（鈴木→森）

- ・今期授業（1/13、19）終了。来期は鈴木先生に代わり太幡先生が担当予定。

- ⑨ 住宅研究会（石川→森）

- ・2/15住宅研究会セミナー「恒久住宅の実現を目指して」参加募集。

資料－7

- ⑩ 保存研究会（中澤→澤村）

- ・能登半島地震うけて「文化財ドクター派遣事業について」WEセミナー開催。

- ⑪ 行政WG（吉元）

- ・西尾WG等活動継続中。

- ⑫ 地区連絡会（吉元）

- ・報告事項なし。持ち出し役員会は今期行なわない。

- ⑬ 建築家+特別委員会（上原）

- ・第3号発行をもって委員会解散。

- ⑭ JIA愛知・賛助会（伊奈）

- ・忘年会（12月）17名参加、本日の新年会39名参加、CPD研修会（3/29）実施予定。

（4）その他報告

- ① 種別変更届 正会員→シニア会員 田中英彦（笹野）

資料－8（共有）

- ② 退会届 正会員 市川雅雄（笹野、森）

資料－9（共有）

- ③ 逝去 正会員 川窪巧（笹野、森） ご家族に香典をお渡しした。

- ④ 逝去 シニア会員 志賀勝則（笹野、森） 電話がつながらず、挨拶できず仕舞い。

- ⑤ 2024年度愛知地域会 事業計画メール審議結果報告（野々川）

- 1月中旬、メール審議の結果（議決権：22名） 承認：15名 未回答：7名 意見：なし 承認。先日の支部役員会に提出した。

- ⑤ 2024 年度事業計画書 住宅研究会（西村） 資料－10
 次回の建築家＋を建築家＋特別委員会と共催する。収支について説明。
- ⑦ 2024 年度事業計画書 保存研究会（澤村） 資料－11
 ○事業計画
 ・アーキテクトへの保存情報の執筆
 ・歴史建築物等の修理現場等への見学会の開催
 ・保存情報4を公立図書館へ献本
 ・他団体との協同での企画
 ・文化財ドクター事業の派遣
 ・予算について資料-11にて説明。
- ⑧ 名簿広告企業の紹介依頼について（森） 資料－12
 名簿の企業広告のお願いを会員の方から働きかけ、今月中に締切、イズミ印刷さんに依頼。例年300万円くらいの収益だが昨年は250万円であり、その差額分が年間赤字となった。会員皆さんには、一社でも二社でも多く働きかけをお願いしたい。
- ⑨ 第9回役員会の来期役員参加について（森）
 次期委員長予定者には、なるべく今年度の残りの役員会に参加いただきたい。
 次期委員長を総務委員会間瀬さんへ連絡し、次期委員長へ役員会について参加を案内する。

3. 審議事項

- ① 入会届 正会員「青山博行(愛知)」(笹野) ⇒承認 資料－13(共有)
- ② 入会届 専門会員「太幡英亮(愛知)」(笹野) ⇒承認 資料－14(共有)
- ③ 事業報告 建築家＋(プラス) vol.3 発行(上原)について報告 ⇒承認 資料－15

4. 協議事項

- ① 事業計画 建築家＋(プラス) vol.4 発行(石川、森)
 住建と建築家＋特別委員会の協働で行うことについては、承認済。
 事業計画書が未提出だったので内容と金額について「協議」。そのうえで、活動が進みつつあるので「審議」までをお願いしたい。
 「建築家＋特別委員会」次期委員長は、森。「住研」次期委員長は未定。
 発行予定は、再来年(2025年)秋頃。
 「住宅」をものとして捉えるのではなく「住む」という行為として捉えなおして、根底として何が必要かを伝えられるとよいと考える。3月には「最小限住宅」などの体験取材を企画している。地域会のHP、個人のHPへリンクさせて具体的な情報が得られるようにする。
 費用は、およそ110万円(住建とJIA愛知地域会で折半の予算計画) ⇒承認 資料－16
- ② 職能・資格制度委員会 行政WG 講演会(森)
 『ドイツの建築事情について』CPD2単位 実施責任者：杉本さんおよび森。
 (内容が行政WGと近いので協働で運営)
 主旨、「より良い公共建築はどのようにつくられるのか。」
 日本のコンペ・プロポーザルは、同種同類の設計実績が求められ、極めてハードルが高く、若手建築家は参加することが、ほとんど不可能。また小規模な公共建築物は、ほぼ入札という現状。次世代の建築家が育つ、開かれた場が望まれる。今回は、伊藤和志氏にドイツの建築事情についてご講演頂き、ディスカッションを行う。
 講師料30,000円。→33411円(為替の都合?) 3/15金曜に開催予定。
 「審議」に上程 ⇒承認 資料－17

5. 専決事項(後援名義・広告掲載・協賛など)

- ① 後援名義 日本建築学会会長特別講演会(5/18)(森) 資料－18
 テーマ「災害後も住みつづけられるまちづくり～うつくしくタフな建築・まちづくりを目指して～」
 講師 竹内徹氏(日本建築学会・会長、東京工業大学・建築学系・教授)
 ⇒専決事項として実施。

- ② 後援名義 居住系開発セミナー 中部職業能力開発促進センター（森）
⇒専決事項として実施。

6. その他報告

- ① 天使の森プロジェクト2（西村）
池と橋をつくることについて、職人さんのスケジュールをおさえてから募集したい。
有志を集めて行う事業なので小規模な会になる。
内容が確定次第、チラシを作成してメールで回覧する。

7. 監査意見

鈴木監査：

- ・来年度の予算について、十分こなしきれないことがあるのでこれからは是正していくこと。
- ・能登半島地震支援について、JIA 愛知も積極的に何かするべきことを模索していくべき。
- ・来月の役員会からは、新しい役員も合同で開催。次期委員長の選任を急ぐこと。

水野監査：

- ・愛知地域会のストックした総予算、毎年の収支について、しっかり情報開示し、会員共通の認識を持っていただくことが大切ではないか。来年度も監査を引き受けます。

次回役員会（末期役員合同） 2024年3月1日（金）17:00～19:00
（JIA 東海支部事務局 会議室・WEB 会議併用）

次回議事録担当委員会：建築相談委員会
（次回総務委員会：2024年2月26日（月）18:00～）
資料提出先：間瀬高歩 総務委員長

議事録作成 事業委員会（黒野・金山）
議事録署名人 澤村喜久夫
議事録署名人 笹野直之